

職員による自己評価

A環境面

○人数により部屋の使い分けをしている

B児童への支援内容

○セラピーごとにフィードバックを行い、情報共有を図っている

C関係機関との連携

○今年度はコロナの影響により開催オープンスペースイベントは行わなかった

D保護者への説明責任・信頼関係

△父母会等の開催は個人情報保護の観点から行っていない

E非常対応

△年2回の避難訓練を行っているが今年度はコロナ対策の為行わなかった

保護者による評価

A環境面

△個別には問題ないが集団には狭いと感じる

B児童への支援内容

○面談で家庭での様子を伝えそれが加味された支援内容になっている

○制作物を持ち帰り一緒に遊びながら家庭でのコミュニケーションになっている

C事業所からの情報発信

△HPの更新がされていない

○家庭での困りごとなど聞いてもらえる

△職員同士の情報共有ができていないか疑問

○保護者会があると良い

△保護者会はなくて良い

D非常対応

△いつも玄関の鍵が開いているのなら不安

事業所内での分析

【共通点】

・セラピーのフィードバックでご家庭の様子や困りごとを聞かせていただき、支援計画の更新時にお話しをすることで、保護者のニーズを取り入れた内容の支援ができています

【相違点】

・スペースの面積に対する人数が多い

分析・検討してみても…

事業所の強み

- ・ 保育所等訪問支援やペアレントトレーニングにより広範囲で共有された支援や対応ができる
- ・ 面談やフィードバックでの情報共有が有効に活用されている

事業所の改善点

- ・ セラピストによる専門性の違いや情報共有の差を感じる
- ・ 非常時対策について、行われているのか不明

事業所の改善への取り組み

- ・ 継続的な研修
⇒職員各個人の目標設定を行い、不足している点や必要なスキルを分析していく。
- ・ 情報を丁寧に伝える
⇒文書での情報のみではなく、個人にあわせてより丁寧なご説明が必要そうであれば声をかけていく

～自己評価を行っての事業所としての感想など～

この度は事業所評価アンケートにご協力いただきありがとうございました。今年度はコロナウイルスにより、未曾有の事態となり混乱や不安などご不便をおかけしたかと思えます。そんな中でも続けてご利用いただきましたこと、誠にありがとうございました。アンケートでもたくさんのご意見をいただき、情報発信の足りなさを感じております。ご質問いただけたときに返答することはあっても、こちらからお声掛けすることやご不明点の確認など、細やかな対応が足りていなかったと気づかせていただけました。お子様の支援については情報を共有しニーズを捉えた支援計画を作成できているとの評価をいただきました。慢心することなく今後も引き続き「レンテに通ってよかった」と思っていただけのような支援をめざしていきたいと思えます。

事業所名 発達療育 レンテ
担当者 管理者 番場 綾子